

兵庫県居住支援協議会平成 25 年度事業報告

住宅セーフティネット構築方策の検討・連携のためのプラットフォーム的な役割を担い、住宅確保要配慮者に対する居住支援活動を行うため、兵庫県居住支援協議会（以下「協議会」という）では、以下の事業を実施した。

1 「ひょうごあんしん賃貸住宅制度」の運用（継続）

平成 23 年度に創設した「ひょうごあんしん賃貸住宅制度」に基づき、「あんしん賃貸住宅」等の登録を進めるとともに、閲覧情報システム「ひょうごあんしん住宅ネット」を運用した。

2 居住支援に係るワークショップ等の開催

住宅確保要配慮者に対する支援のあり方等を検討するワークショップ等を、協議会と西宮市との共催により開催した。

【実施年月日】平成 25 年 11 月 6 日

【実施場所】西宮市民会館（西宮市）

【参加人数】ワークショップ構成員：10 名

一般聴講：29 名

【内容】「住宅セーフティネットの現状と「生活支援」「コミュニティ」を重視した民間賃貸住宅の先進事例」「地域の福祉拠点としての社会福祉法人の役割と今後のビジョン」等

3 住宅確保要配慮者の居住支援のあり方に関する調査の実施

住宅確保要配慮者に対する支援方策について、先行事例を調査・分析することにより、今後の協議会や協議会会員が支援を実施する上で活用可能な方策についての調査を実施した。

【調査委託先】株式会社地域計画建築研究所

4 住宅確保要配慮者への居住支援に係る研修会の実施

住宅確保要配慮者のニーズに応じた支援に資するため、住宅確保要配慮者の居住支援に携わる者等を対象にした研修会を開催した。

【実施年月日】平成 26 年 3 月 17 日

【実施場所】神戸市教育会館（神戸市）

【参加人数】60 名

【内容】「自宅に住み続けられる住環境整備のあり方について」「地域での見守り活動の事例について」「地域サポート型特養（兵庫式 24 時間 LSA）認定事業による見守りの事例」

5 民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業の活用促進

民間住宅活用型セーフティネット整備推進事業の推進のため、事業者を対象とした普及セミナーを実施した。

【実施年月日】平成 26 年 1 月 15 日

【実施場所】兵庫県民会館（神戸市）

【参加人数】84 名

【内容】「民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業について」「民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業を活用した事例について」